

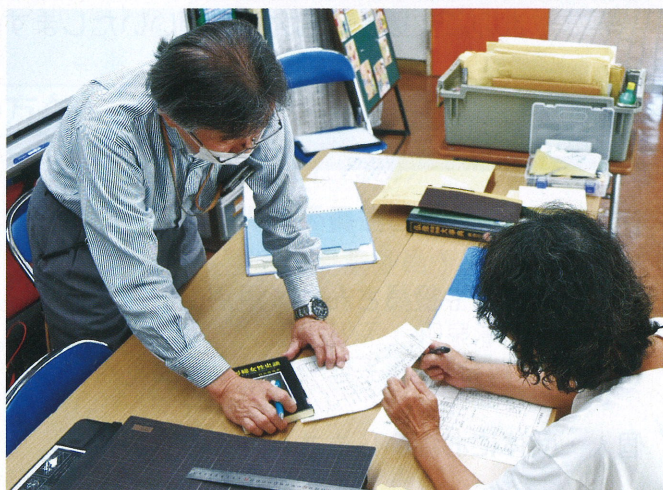
協 社 たてやま

冬号

R6. 11. 20 発行 No. 165



この広報紙は共同募金の
助成金で発行しています。



館山市ボランティア連絡協議会 「ルリユールの会」

「ルリユール」とは、フランス語で『書物を作る・修復する』を意味します。月2回、第1・第3金曜日に図書館にて、所蔵の破損書籍の修復のボランティアをしています。安房地域に関する古い書籍の修復に特化して活動しています。代表の齋藤実さんは、幼少の頃から本が大好きで、仕事をしていた40年ほど前から古本等を集めていました。当時は、破れた本をセロテープで直しながら使っていましたが、すぐに壊れてしまっていたため、傷みがひどい本を出版当時に近づけた修復をしようと思い、独学で修理方法を学んで習得してきました。館山市図書館で傷んだ本が目につき、齋藤さん自身の技術を活かすことができると手を挙げ、その後、図書館主催の講座として本の修復を行った受講生と「館山ルリユールの会」として活動を開始。数年前までは十数名のメンバーが所属していましたが、館山市ボランティア連絡協議会に入会した現在は3名で活動しています。

背表紙が裂けたり、破れた所をテープなどで簡易的に直された本など壊れ方も様々。修復は、本が制作された年代によって製本の方法が違い、当時に合わせた製本技術を学びながら、一から組み直し、一つ一つ時間をかけながら修復しています。館山市図書館の書籍を修復した冊数は、426冊にもなります。地域の図書館、学校図書関連職員向け、市民向けに本の構造・取り扱いを理解して破損を少なくする「製本講習会」なども実施しています。

ボランティア活動にご興味のある方は社会福祉協議会までご連絡ください。

活動日 / 毎月第1・第3金曜日

活動場所 / 館山市図書館等

結 成 / 平成22年4月(令和5年9月ボランティア登録)

会 員 数 / 3名

編集・発行 / 館山市社会福祉協議会

館山市北条402 市役所4号館内

TEL.23-5068 FAX.22-8805

e-mail madoguchi@fukushi-tateyama.or.jp

URL <http://www.fukushi-tateyama.or.jp>

つながり ささえあう みんなの地域づくり

「歳末たすけあい運動」が 全国一斉に始まります

社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会、住民の方々が協力して
「歳末たすけあい運動」をおこないます。

歳末たすけあい運動は、共同募金活動の一環として、毎年12月1日より全国一斉に始まります。福祉施設入所者や、児童養護施設入所者、要援護世帯など、誰もが明るく新年を迎えられるよう、市民のみなんで支えあう運動です。

歳末たすけあい募金で集まった寄附金は、社会福祉協議会の理事会で配布内容を決定し、日常的に援助や支援を必要としている人たちに配布されます。12月下旬に民生委員をはじめ、福祉関係団体や機関を通じて配布される予定です。

みなさまのご支援とご協力をお願いいたします。

募金方法

【戸別募金】

町内会長さんや役員さんが、戸別にお問い合わせいたします。

【その他の募金】

個人・団体をお願いします。

【実施期間】

12月1日～12月31日まで

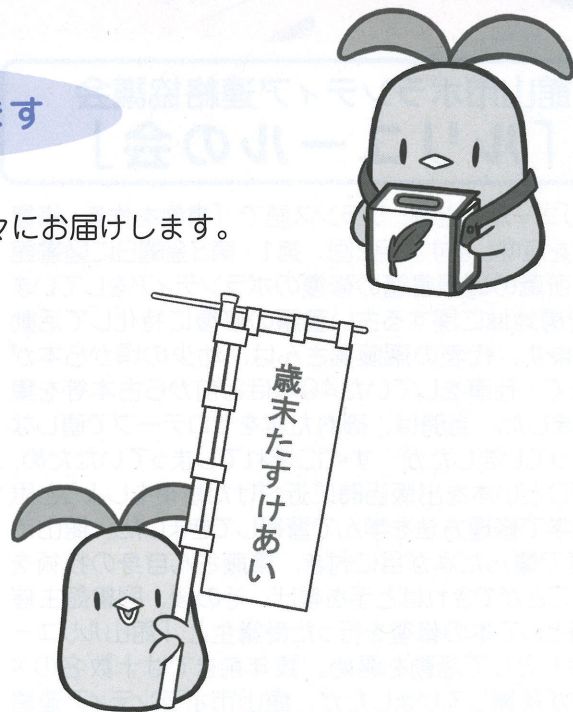
今年度募金目標額 513万円

一世帯あたりの目安 300円

集められた寄附金は大切に使われます

歳末たすけあい募金は、市内にお住まいの次の方々にお届けします。

- 要援護世帯
- 老人福祉施設入所者
- 障害者・障害児福祉施設入所者・通所者
- 児童福祉施設入所者
- 障害児特別支援学校通学者
- 女性長期収容施設入所者



第39回

館山市社会福祉大会

日にち 令和6年11月28日(木)

会場 南総文化ホール(小ホール)

内容 大会式典 13:30～14:15
(13:00より受付開始)

・福祉功労者表彰及び感謝状贈呈

記念講演 14:30～15:30

『フレイル予防のための健康づくり運動』

講師：日本成人病予防協会

内田 英利氏

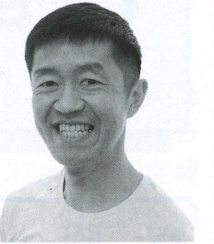
◎当日はタオルと水分補給のご用意をお願いします。

入場無料 どなたでもご参加いただけます。

みなさまのご来場をお待ちしております。

●講師プロフィール

現在は、女性や高齢者向けの生活習慣病予防プログラムの開発、フィットネストレーナーの育成、生涯フィットネスに関する講演や運動指導などを行う。



日本成人病予防協会指定講師、健康管理士一般指導員、全米エクササイズ&スポーツトレーナー協会(NESTA)認定講師、健康運動指導士、京都造形芸術大学非常勤講師

受賞者の方々(敬称略)

○社会福祉協議会 表彰

■千葉県社会福祉協議会会長表彰

(施設団体等職員功労者)
佐野 明子 磯部 輝美 川名 雄一
(民生委員児童委員功労者)
野中理一郎 熊澤 光子 糟谷 次男
望月よし子 杉田加代子 和泉澤 操
渡邊 良雄 石井 雅子 須田 好雄
山口 千鶴

■千葉県社会福祉協議会会長感謝状

(社会奉仕活動者)
杉田 克枝

■館山市社会福祉協議会会長表彰

(ボランティア・地域ボランティア)
難波 みよ 矢野 秀生 松丸 早苗
羽山美喜子 小野塚計一 大貫 武雄
安西 正美 安西 智子 樋口 秋子

■館山市社会福祉協議会会長感謝状

(町内会長・区長)
山田 忠義

○民生委員児童委員 表彰

■全国民生委員児童委員連合会会長表彰

(永年勤続民生委員児童委員)
野中理一郎 熊澤 光子 糟谷 次男
望月よし子 杉田加代子 和泉澤 操
渡邊 良雄 石井 雅子 須田 好雄
山口 千鶴

○共同募金会 表彰

■中央共同募金会会長表彰

(奉仕功労者)
三平 徹

■千葉県共同募金会会長表彰

(奉仕功労者 町内会(区)長)
山田 忠義
(奉仕功労者 民生委員児童委員)
野中理一郎 熊澤 光子 糟谷 次男
望月よし子 杉田加代子 和泉澤 操
渡邊 良雄 石井 雅子 須田 好雄

■千葉県共同募金会会長感謝状

(奉仕功労者 町内会(区、自治会)長)
平田 武和 片野 義雄 三浦 正史
鳥居 尊夫 鈴木 昭一 岡崎 正市
鈴木 保
(奉仕功労者 民生委員児童委員)
島田 愛子 廣井 幹男 増田 敏男

ご寄附のお礼

(受付順・敬称略)

温かいお気持ちをありがとうございました。
みなさまからの寄附金は、地域福祉活動に活用させていただきます。古切手や使用済みテレホンカードは、「NPO法人誕生日ありがとう運動本部」へ送り、バザーや海外旅行のおみやげとして販売し、福祉施設等の活動資金となります。

寄附 (社会福祉振興基金)

R6.7.27~R6.10.1

花井陸至	10,000円
奥埜順子	1,000円
匿名	793円

善意の寄附

R6.7.27~R6.10.1

▼古切手………28件

高橋由美
日向萌衣
日向亜美
日本車椅子レクダンス協会館山支部
市社会福祉課
中村良江

北條郵便局をご利用のみなさま

白田里美
海上自衛隊館山航空基地
居酒屋ひろみ
安房舗装土木(株)
福山桜子
(株)安房環境衛生
加藤建設(株)
賀長昭
館山市俳句連盟
沖・俳句 館山支部
外房捕鯨(株)
市環境課
市税務課
上真倉区友和会
山根秀人
匿名6件

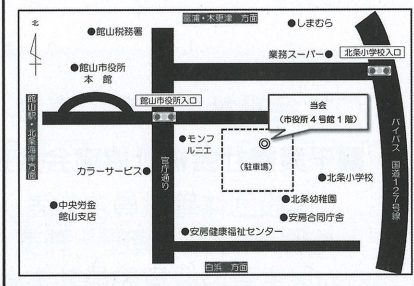
▼使用済みテレホンカード4件

福山桜子
匿名3件

※善意の寄付は、古切手及び使用済みテレホンカードのみお預かりしています。

【受付・お問合せ】

館山市社会福祉協議会事務局
☎23-5068 FAX22-8805
館山市北条402(市役所4号館内)



第37回フードドライブの報告とお礼

フードドライブとは、家庭で余っている食品を募集し「フードバンクちば」を通じて生活にお困りの方へ食べ物をお渡ししている活動です。処分される食品を必要としている人に届けることにより、食品ロスの削減につながります。館山市社会福祉協議会も令和6年9月17日~10月31日に実施した「第37回フードドライブ」に協力しました。皆様からのたくさんのご提供を頂き、お米30キロをはじめ缶詰などの保存食品やインスタント食品、調味料、飲料などが**97点**集まりました。またそれ以外の期間からも食品をご提供いただき心より感謝申し上げます。

食品提供 (10月1日時点)

川崎昭久・安西美代子・平野和代・生稲節子・ファミリーマート館山駅前店・ファミリーマート館山バイパス店・ファミリーマート館山宮城店 他9件(受付順・敬称略)



令和7年1月20日(月)~
2月28日(金)

より第38回フードドライブを実施致しますので引き続きご協力お願い致します。



各地区の取り組み

北条地区「認知症予防講座」

世界アルツハイマーデーの9/21、館山市図書館にて講座「ちょっと学んで、知ろう、認知症」を実施しました。地域包括支援センターたてやまと主催し、北条地区を中心に31名の市民が参加しました。内容は、館山病院の作業療法士による認知症予防の講話、認知症初期集中支援チームおれんじによる認知症検査MMSEの体験、千葉県認知症ケア専門士会による紙芝居「さっちゃんとおばあちゃん」、市健康課保健師によるフレイル予防、地域包括支援センターたてやまによる認知症予防運動。関心のある高齢者だけでなく、子育て世代も参加し、多世代で明るく楽しく認知症について学びを深めました。参加者からは「今日教わったことをおばあちゃんに伝えたい」「身体も頭も使う、いい1日だった」と感想がありました。

認知症の正しい理解が広まり、当事者もその家族も自分らしく生活できる地域になるといいなと思います。



介護家族のつどい

9/26、令和6年度第2回介護家族のつどいを開催しました。場所は城山公園内の茶室。9名が参加し、日頃の介護について話をしました。参加者からは、「いつでも気軽に集まれる場所・話せる場所があるといい」「介護している方は時間に追われている方も多い、いつでも立ち寄れることが重要」と、つどいの在り方についての感想もありました。日頃の介護に関するちょっとした思いや相談を介護の経験をしている方々と共有することができます。ご興味のある方は当会までお問い合わせください。



まるごと相談「親子で体を動かそう」

毎月1回、「館山市元気な広場」にて当会の紹介をしながら、親子向けにリズム体操やストレッチ体操を行なっています。9月はアルツハイマー月間ということで、認知症予防体操を取り入れました。声を出して手拍子をして、少し頭を使いながら楽しい時間となりました。子育て世代の方々も、当会の各種相談窓口や在宅福祉サービスを是非ご活用ください。



〒 郵便局出張相談会の予定

館山船形郵便局	R7.1/15 (水) 9:30 ~ 11:30	館山北條郵便局	12/16 (月) 9:30 ~ 11:30
館山大戸郵便局	R7.1/16 (木) 9:30 ~ 11:30	布良郵便局	12/13 (金) 9:30 ~ 11:30

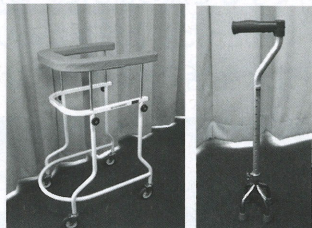
社協のひろば

・福祉用具の種類

◎車いす

◎歩行器

◎四点杖



◎足こぎ車いす



※足こぎ車椅子とは

脳卒中などで歩行困難となった方が、両足でこぐことにより脊髄の歩行中枢を活性化させ機能が回復するというリハビリ効果が期待されています。

貸出

●●福祉用具の貸出●●

・対象者／市内にお住まいの在宅の方で、介護保険法または障害者総合支援法の対象とならない方（介護保険等による福祉用具の利用を優先してください）

ただし、介護保険等の対象者であっても、福祉用具を日常生活において常用するのではなく、旅行または冠婚葬祭などの行事において、その間だけ一時利用する場合は貸出可能です。

・貸出期間／3ヶ月以内

・費用／無料

・申込／社会福祉協議会（☎ 23-5068）へ電話でご確認のうえお申込ください。

館山市なのはなシニア連合会

「秋季運動会」が開催されました。

10月17日、館山市なのはなシニア連合会の第31回秋季運動会が市民運動場を会場に開催されました。空模様が心配でしたが、雨に降られることもなく、各地区から多数の会員が参加。力強い選手宣誓、準備体操の後、競技に入りました。

味方の大きな声援を受けながら、ボール送り、数字合わせ、パン食い競争、玉入れなど多彩な競技に皆さん大盛り上がりでした。

全ての競技が終わった後の老連音頭では、皆さんの見事な踊りが披露され、運動会の最後を飾りました。毎年恒例の行事ですが、今年も笑顔あふれる楽しい運動会になりました。

大会は赤組の勝利で幕を閉じましたが、会員の皆さんは親睦を図る良い時間を過ごせたと思います。



生活福祉資金 教育支援資金のご案内

高校や大学などに就学するために必要な費用でお困りの方に対し、その費用をお貸しする生活福祉資金貸付制度の「教育支援資金」があります。

対象：学校教育法に定める学校（高校、高専、短大、大学および専修学校）に入学する者
※就学者本人が借受人となります

内容：以下のとおり2つの支援費があります。

利子	教育支援費		就学支度費用
	無利子		無利子
貸付上限額	高等学校	月額 35,000 円	50 万円
	短期大学	月額 60,000 円	
	専修学校専門課程		
	高等専門学校		
	大学	月額 65,000 円	
対象経費	・授業料 ・施設整備費 ・通学費 ・修学旅行の積立金 ・教科書等の学用品購入費 など		・入学金 ・教科書 ・制服 ・通学用自転車 ・アパート契約費用 など

※本資金よりも次の他制度が優先となります。申請の前に他制度が利用できるかご確認の上、ご相談ください。

他制度例

- ・日本学生支援機構奨学金（給付型奨学金、第一種奨学金）
- ・母子父子寡婦福祉資金

お問合せ・お申し込みは、
館山市社会福祉協議会
☎ 0470-24-0294





こんなことでこま困こまっていませんか？
そうだん あんない
相談案内

お金、仕事、住むところなど、生活に関する相談窓口を設けています。「こんなこと相談していいのかな？」と思うようなことでも、1人で悩まず、お気軽にご相談ください。ご本人だけでなく、ご家族やご近所の方からの相談も受け付けています。

相談室直通 TEL 0470-24-0294

先客や外出ですぐの対応が難しいこともありますので、ご来所の前にご一報いただくと大変助かります。また、状況によってはお電話や訪問でも対応いたします。相談は無料、もちろん秘密厳守です。

●たと例えば、しんがくしきん進学資金の借入れ相談 ～Aさんの場合～

高校3年生の子の進学が決まりましたが、進学資金の工面に頭を悩ませ、相談にいらっしゃいました。金融機関へ教育ローンの審査を申し込みましたが、収入の状況（低収入、不安定）と年齢を理由に審査は通りませんでした。

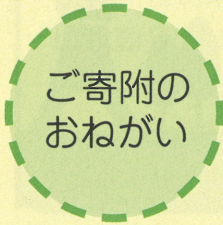
Aさんのお話しを伺った貸付担当者は、生活福祉資金の教育支援資金（P7参照）を案内しました。進学に必要な金額を伺いましたが、「とりあえず300万円」との回答で、具体的な金額がわかりません。卒業後は無理無く返済できるか、生活状況と経済状況を伺いましたが、こちらも答えが出ませんでした。進学に必要なお金は入学金と授業料だけではありません。“適切な”借入金額と、“計画的な”返済が確認できないことには、当貸付の審査でもかなり厳しい状況となってしまいます。そこで貸付担当者は、家計改善支援事業を紹介し、家計について一緒に相談していくことを提案しました。

⇒ Aさん、貸付担当者、家計改善支援員で、進学資金の借入れについて話し合いました。卒業までの学費はいくらか、一人暮らしに必要な生活費はいくらか、子のいなくなった家庭の生活費はどのように変わっていくかなど、お金の変化を一緒に考えました。

その結果、入学時に資金を借りても、卒業まで学費を納めるには、今よりも収入を増やす必要があることがわかりました。また、学業とアルバイトの両立が難しい時期も考えて、いつでも金銭的に助けることが出来るように今後の家計計画を考えていきました。奨学金も含めた無理のない返済計画を立てることができ、子の進学に対する高い意欲もあって、借入の審査は通過しました。あとは計画を実行するだけです。お子さまが無事に卒業・就職されることを願って、担当者共々応援しています。

毎週火曜日には、心配ごと相談を
実施しています。

生活、財産、家族、介護、近隣トラブル、借金など…心配ごとや悩みごとのある方。専門相談(法律相談)は 毎月第1・3火曜日 13時～15時実施。※予約制です。今年度スケジュール：R6/12/3、12/17、R7/1/7、1/21、2/4、2/18、3/4、3/18



自立相談支援事業で関わっている方の制作活動を応援するため、下記物品のご寄附を受け付けています。お譲りいただけるものがございましたら、24-0294(担当：和泉)までご連絡いただくと幸いです。

- ・ 絵の具(アクリル、水彩)
- ・ 額縁(画用紙四つ切・八つ切りサイズ、キャンバスF6・F10サイズ)